

環境新聞ブックレット シリーズ 6

新刊

水ビジネスの新潮流

グローバル・ウォータージャパン代表

吉村和就 / 著

21世紀は「水の世紀」といわれる。2050年に世界の人口は90億人を超える予想され、それに伴う食糧の増産、工業生産の拡大などによって世界の水不足は加速度的に進行するのは必死。こうした事態を避けるべく、今、注目を集めているのが「水ビジネス」。上下水道、海水淡水化、工業用水、排水の再利用など、途上国・新興国を中心にニーズは高く、その市場規模は2025年には約87兆円になると見込まれ、欧州の水メジャーをはじめ巨大企業、新興国企業がしのぎを削っている。そうした中、日本も官民挙げて水ビジネスの海外展開へと乗り出した。

本書は、斯界の第一人者である著者が、2010年4月から環境新聞に連載し好評を博した「水ビジネスの新潮流」(全14回)をまとめたもの(巻末には猪瀬直樹東京都副知事との対談も収録)。水ビジネスを巡る国内外の最新の状況を概観するとともに、今後、日本がとるべき戦略を具体的に提示している。

内容

- 1 水ビジネスは巨大かつ永遠のビジネス
- 2 海外水メジャーの戦略◎世界の上下水道民営化市場を寡占
- 3 グローバル巨大企業の戦略◎シンガポール拠点にアジアを攻略
- 4 先進国の戦略◎政府トップの関与が不可欠
- 5 新興国の戦略◎企業と資金が集中 さらに成長を加速
- 6 世界最大の水市場 —— 中国の攻防
◎国内民間資本と外資の導入で国家を挙げて水インフラ整備
- 7 過熱する世界の海水淡水化市場
◎日本は技術力で最高水準に 管理・運営部門での強化必要
- 8 日本発のMBR技術で下水を再利用
◎世界市場の5割押さえる日本 海外メーカーとの激戦も
- 9 日本の水戦略 その1 総論◎日本はなぜ、公共インフラビジネスで負けるのか
- 10 日本の水戦略 その2 民間企業の取り組み◎荒波に漕ぎ出す覚悟はあるのか
- 11 日本の水戦略 その3 関係府省の取り組み◎「官民挙げて支援」を閣議決定
- 12 日本の水戦略 その4 地方自治体の取り組み◎大都市が続々と海外水ビジネス展開へ
- 13 日本の水戦略 その5 “水”の果たす役割◎多面的な水ビジネスを目指せ
- 14 世界から尊敬される日本に

◎対談 「東京水道」世界へ

吉村 和就 グローバルウォータージャパン代表
猪瀬 直樹 東京都副知事

環境新聞
ブックレット
シリーズ 6 Series 6
水ビジネスの新潮流
著者 吉村和就

2011年
1月中旬
発行予定

【発行】環境新聞社
【体裁】A5判、本文80ページ
【定価】800円+税

ご購入申し込み書(下記にご記入のうえ、ファックスにてご注文ください)販売課 FAX.03-3351-1939

〒 () () ()			
ご住所	都道 府県	市区 町村	
会社名 団体名	所属・ お名前		
お電話番号 () () () - () ()	E-mail		
水ビジネスの新潮流		部 購入します	環境新聞社 〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-3 第一富澤ビル 電話 03-3359-5371

●商品到着後、代金+送料を、商品と同封の振込用紙でお支払い下さい。 ●ご記入いただいた連絡先へ弊社から各種案内をお送りする場合がございます。